

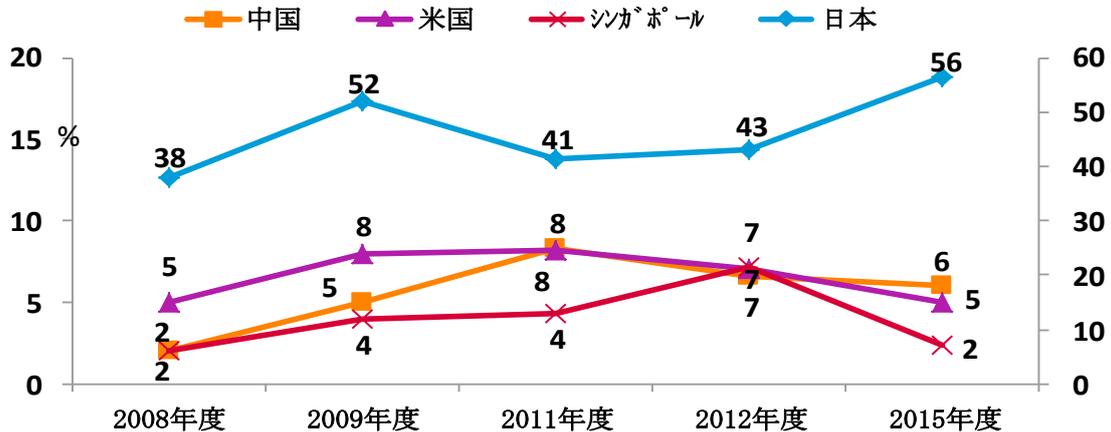
2015 年度対日世論調査

(2016 年 3 月) (ダイジェスト版)

●台湾を除き、あなたの最も好きな国（地域）はどこですか

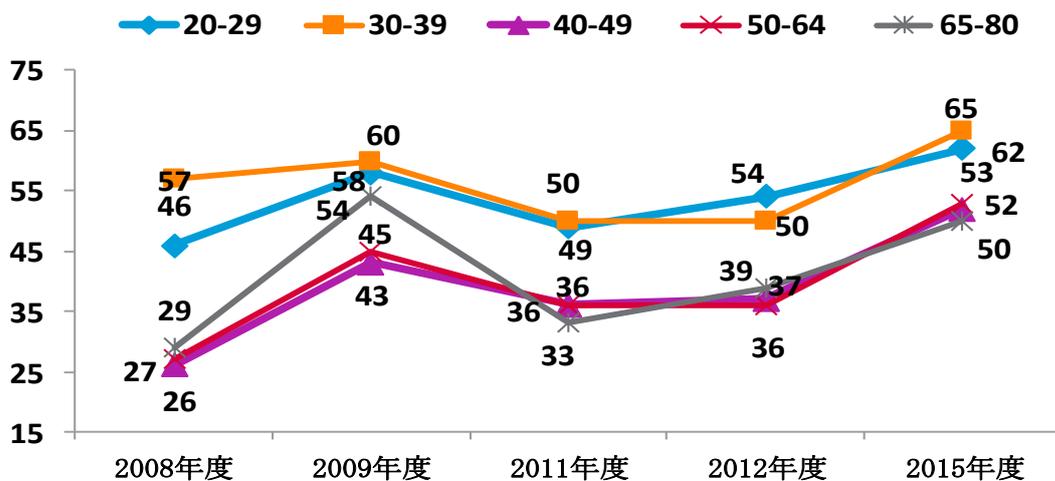
過去 4 回の調査によると、日本は継続して最も好きな国となっている。今回の調査では、日本が好
きと回答した比率がこれまでの記録を更新し、二位以下を大きく引き離している。

一番好きな国（台湾除く）の上位 4 か国 | 2008～2015 年度



今回の調査では、全ての年齢層の 50%以上が日本を最も好きな国であると回答した。これまでの
調査で、20～39 歳の若い年齢層の日本に対する好感度は過去 4 回、総じて年配者に比べ高い。今回
の調査で、64 歳以下の全ての年齢層で、日本が最も好きな国と回答した比率は 2009 年時の値を超え、
これまでの調査で最高となった。

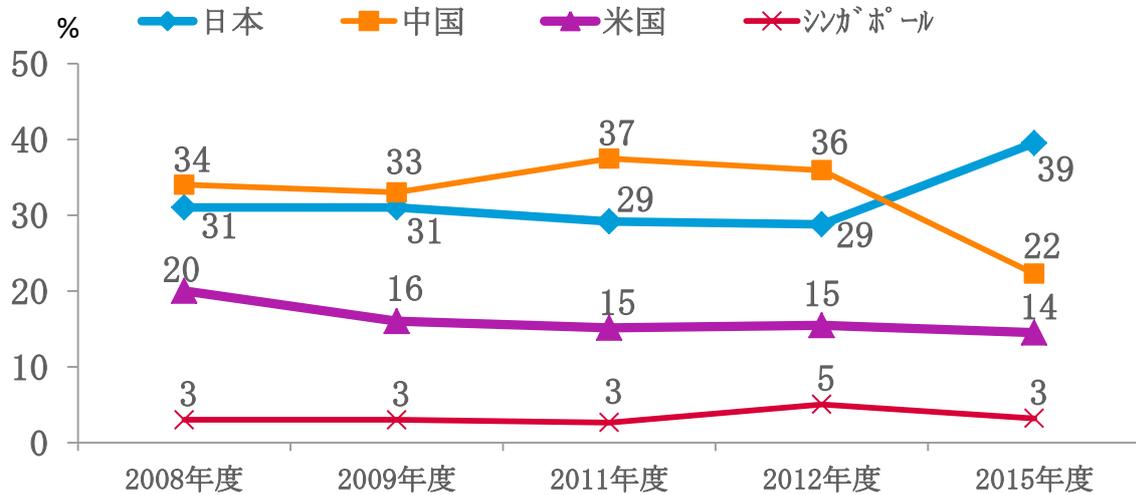
日本が最も好きと回答した年齢層別比較 | 2008～2015 年度



●今後台湾が最も親しくすべき国（地域）はどこですか

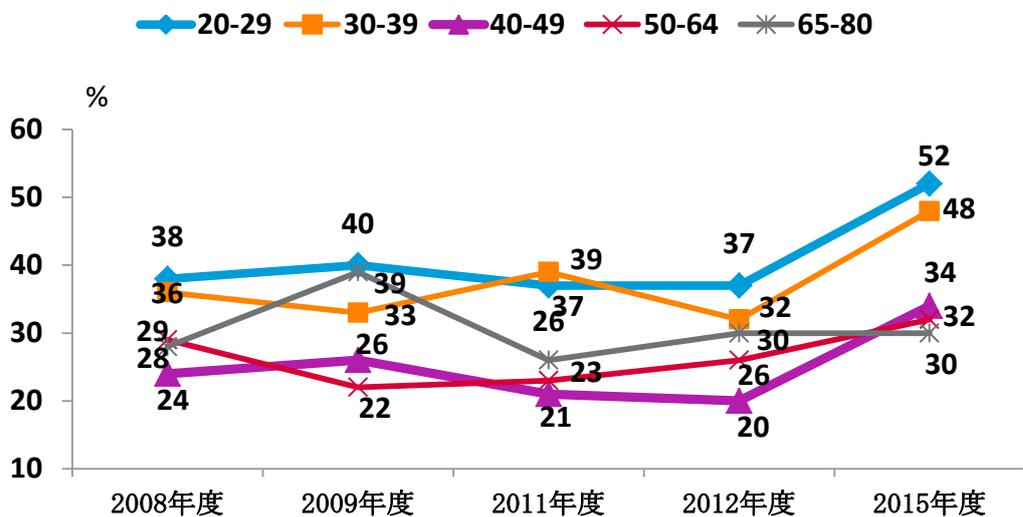
台湾が今後最も親しくすべき国は日本であると多くの人が回答し、これまで二位であった日本は、今回初めて首位となった。

今後台湾が最も親しくすべき国 | 2008～2015年度



今回、最も親しくすべき国は日本と回答した64歳以下の全ての年齢層の比率が前回調査に比べ大きく上昇しており、これまでで最も高い。

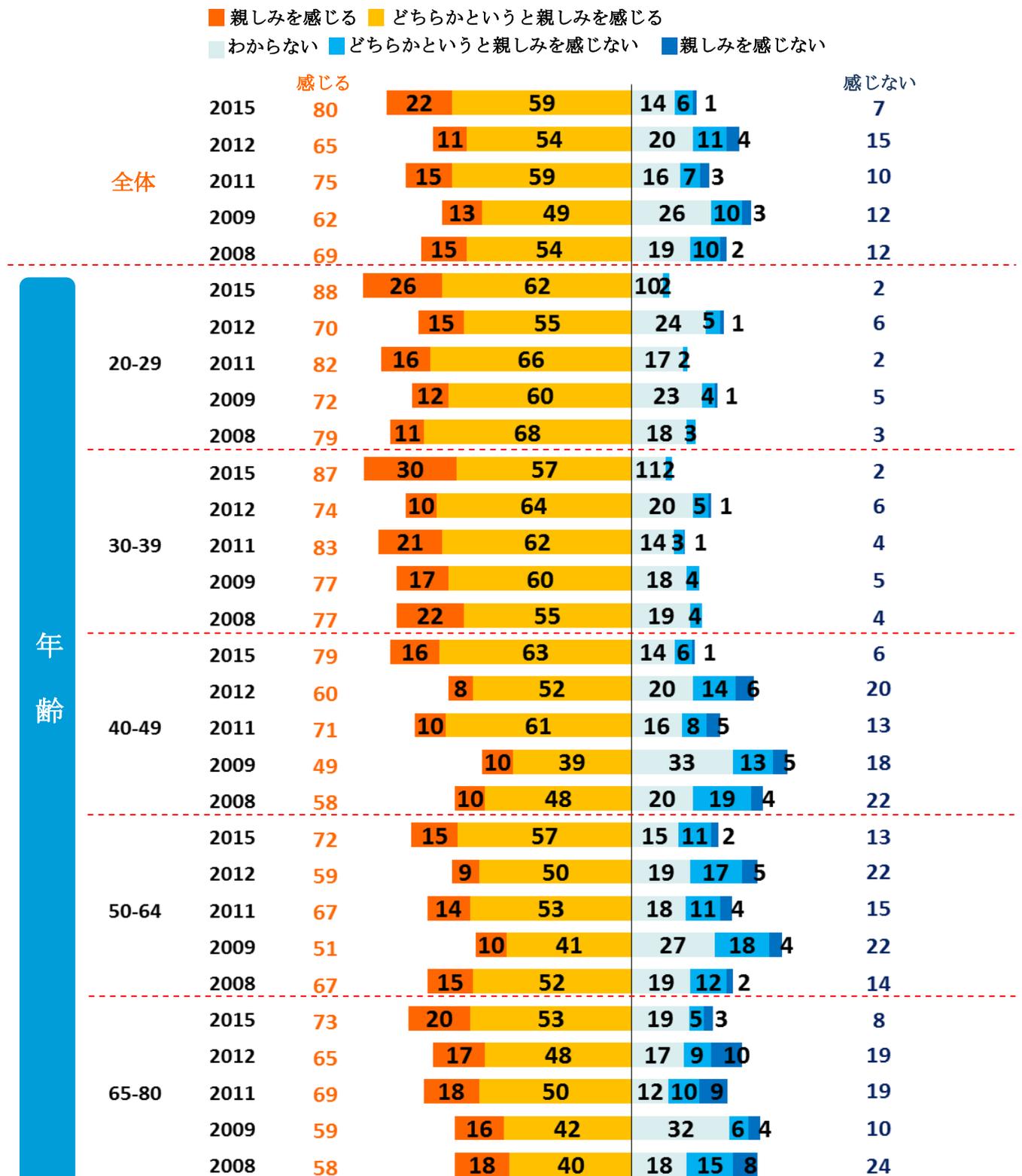
今後台湾が最も親しくする国を日本とした年齢層別の比較 | 2008～2015年度



●日本に親しみを感じますか

今回、日本に親しみを感じると80%が回答し、これまでの調査の中で最も高い結果となった。年齢層別で比較すると、39歳以下の年齢層で日本に親しみを感じると回答した比率は40歳以上の年齢層よりも常に高い。

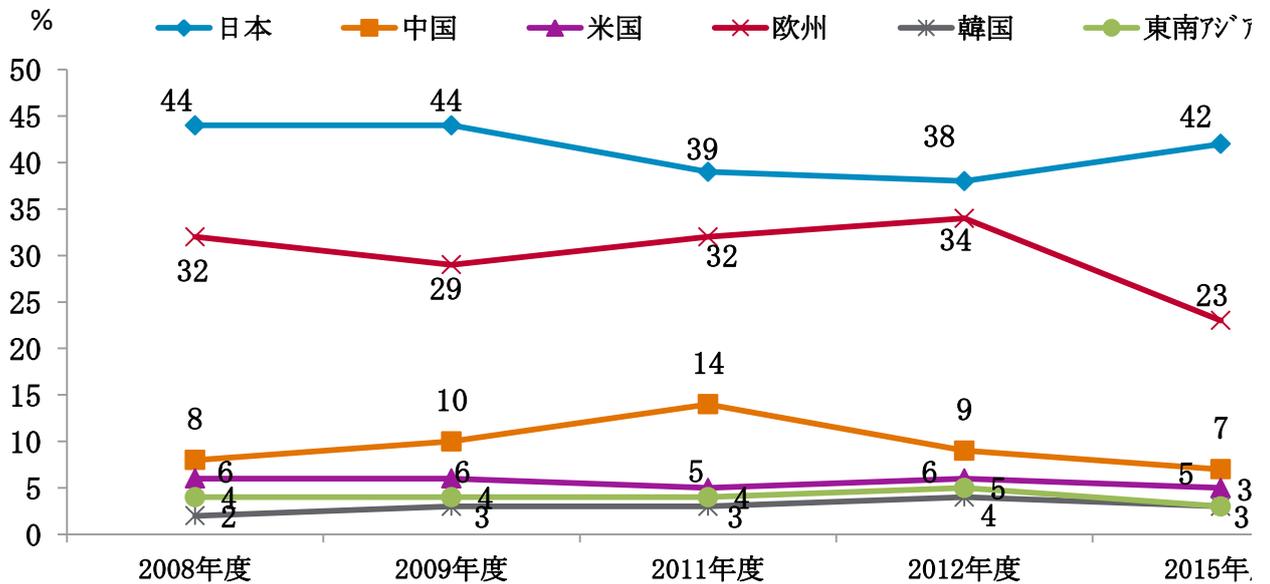
日本に親しみを感じると考える全体の結果と年齢層別の比較 | 2008～2015年度



●海外旅行をするとした場合、どこへ行きたいですか

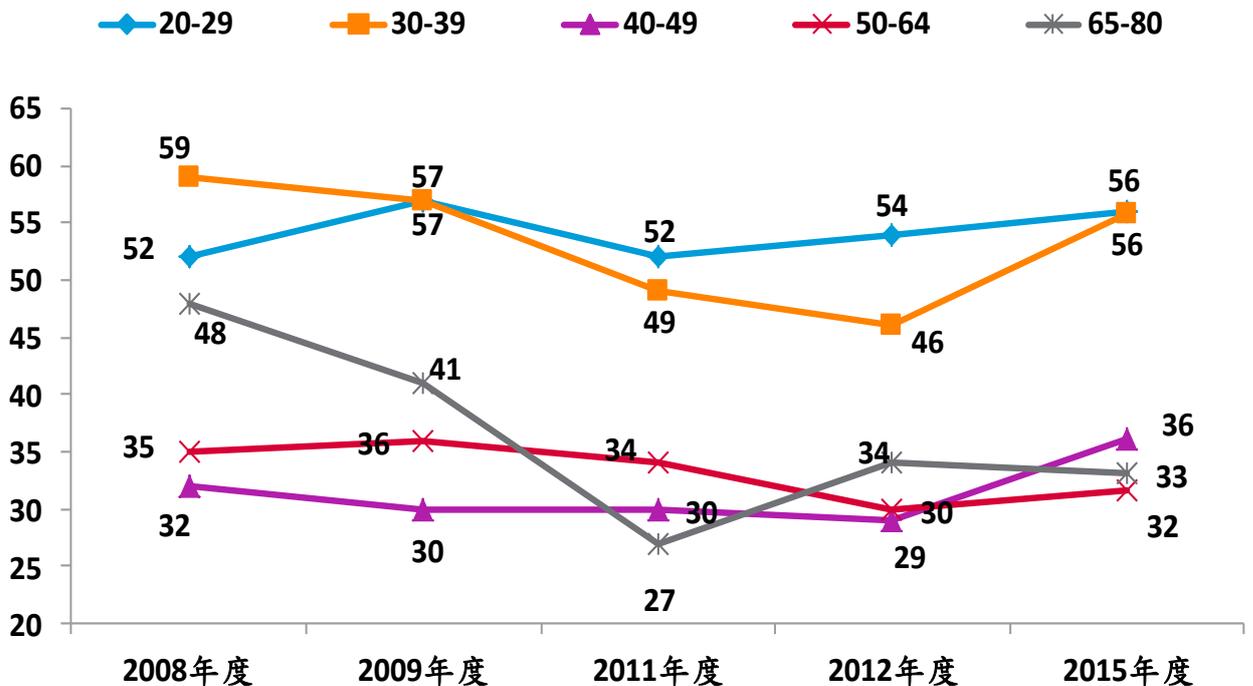
今回の調査結果においても過去4回の調査と同様に日本は常に最も行きたい国となり、今回の調査結果では二位以下の差を広げている。

海外旅行に行きたい国上位6位の比較 | 2008～2015年度



年齢層別に見ると、20～39歳の若い年齢層が最も行きたいとする国を日本とする比率が総じて高い傾向にある。今回、40～49歳の年齢層の比率も前回調査時に比べ上昇した。

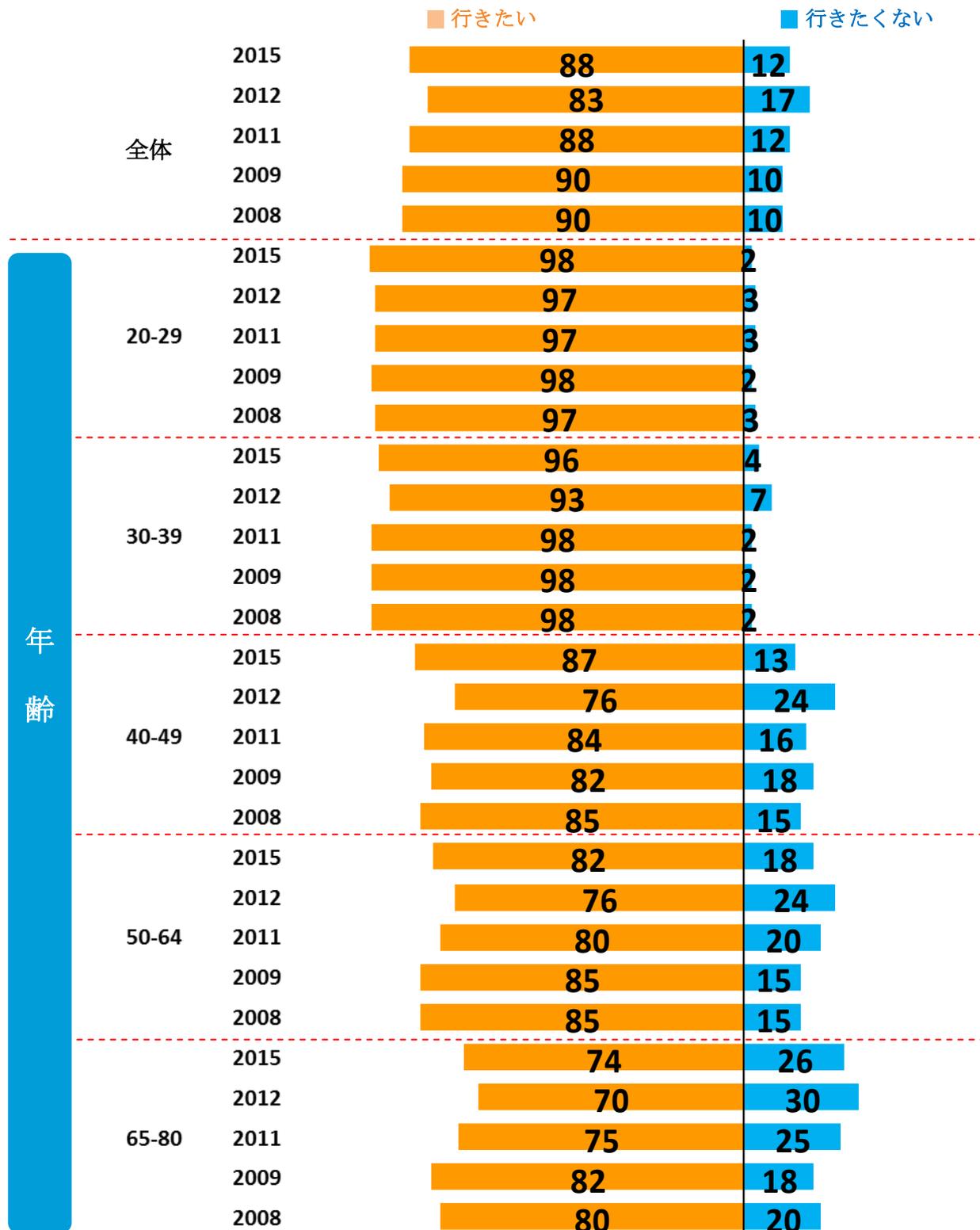
「最も行きたい国は日本」各年齢層の年度ごとの比較



●日本に旅行したいと考えますか

過去4回の調査では常に80%以上が日本に旅行したいと回答し、今回の調査では88%となっている。他の年齢層と比べ39歳以下の年齢層は日本に旅行したいという回答比率が高い。

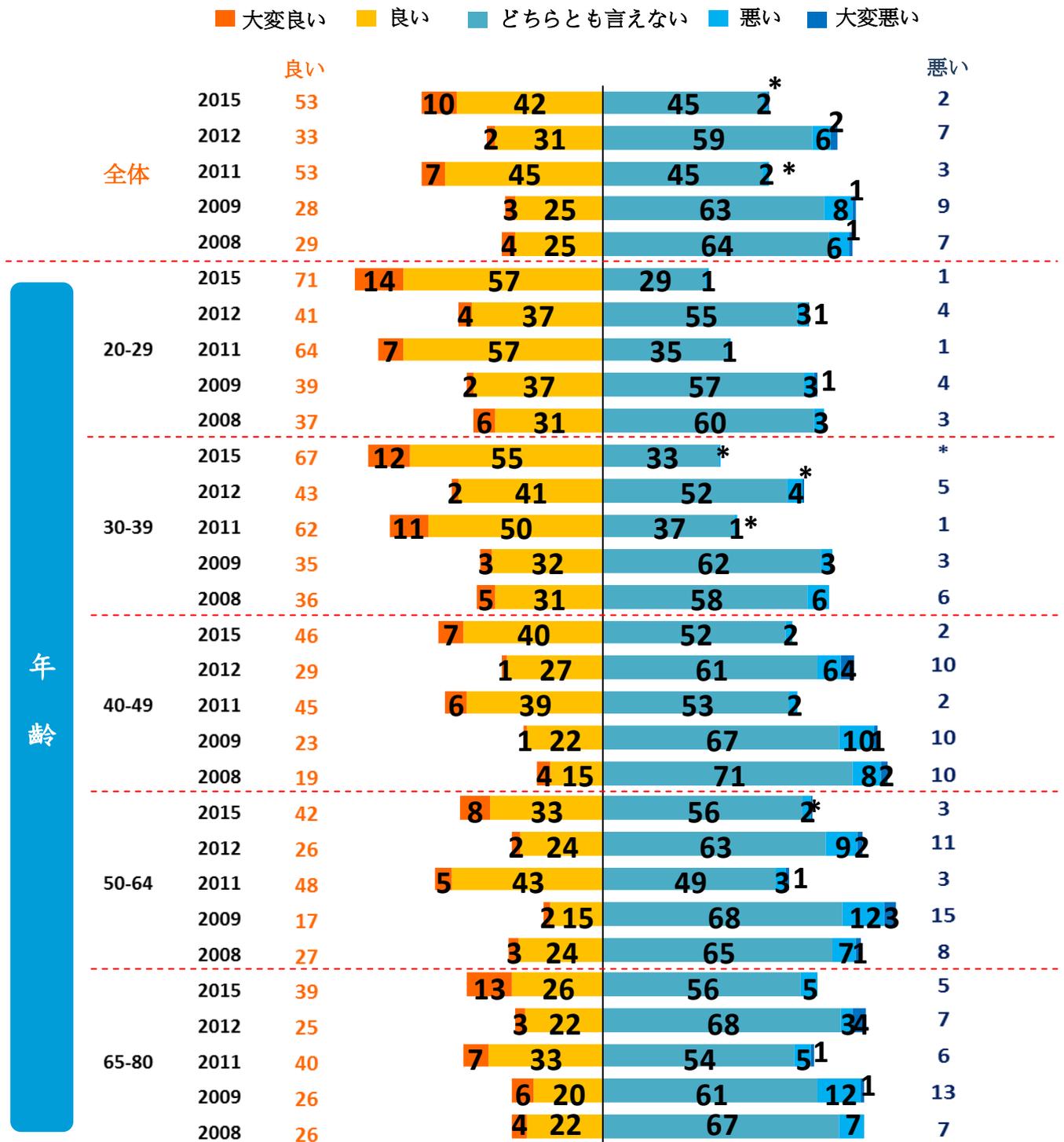
日本に旅行に行きたい年齢層別及び全体の比較 | 2008～2015年度



●現在の日台関係をどう思いますか

今回の調査で、日本と台湾の関係は良いと53%が回答しており、前回と比べ20%上昇している。日台関係の見方が比較的肯定的なのは39歳以下の年齢層であった。

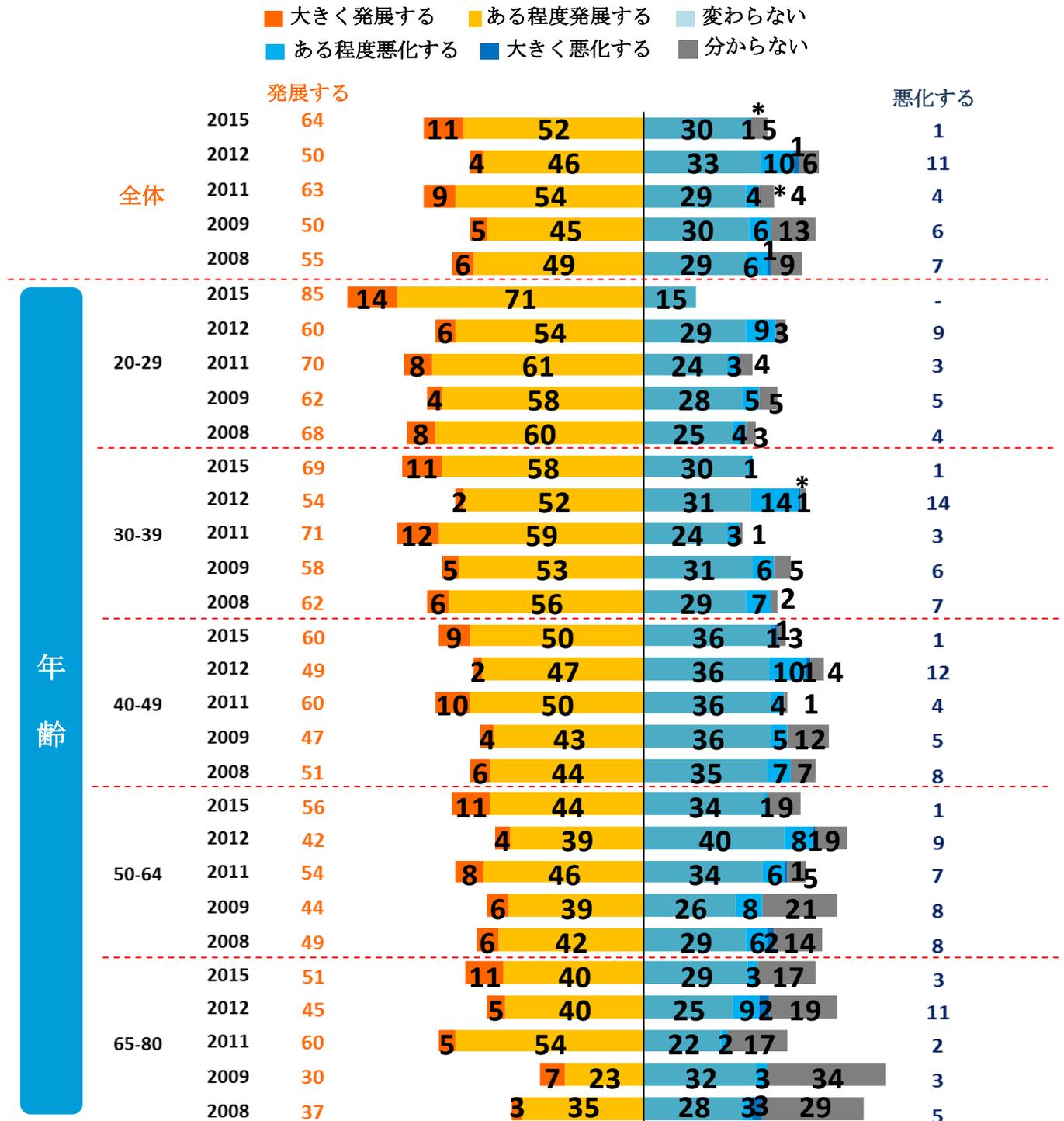
現在の日台関係をどう思うか、全体及び年齢層別の年度ごとの比較 | 2008～2015年度



●日本と台湾の関係は将来どうなると考えますか

今回の調査で、日台関係の将来の発展に64%が楽観的な回答で、前回に比べ14%上昇している。その中で、最も楽観的なのが29歳以下の年齢層であった。

日本と台湾の関係は将来どうなるか、全体及び各年齢層の比較 | 2008～2015年度



注:

1. グラフ上の数字は百分率。
2. 図表「*」印は回答者の比率が1%以下であることを意味する。
3. 四捨五入計算により合計数が99～101となる場合あり。
4. 図表中の「2015」、「2012」、「2011」、「2009」及び「2008」は各調査年度を表す。